

2019年度（平成31年度）事業報告書

自：2019年4月1日 至：2020年3月31日

I 公益目的事業

公益目的事業 日本の精神文化・伝統芸術である詩歌吟詠を普及振興・継承する事業
日本の精神文化である詩歌吟詠を受け継ぐ人材の育成・自主公演・一般国民への普及啓発活動を行う。

1 普及啓発吟詠発表会（普及啓発吟詠活動）

(1) 普及吟詠発表会

地区または団体において開催した「普及吟詠発表会」を支援した。

2 少年少女吟詠大会（青少年吟詠大会）・尚歯会吟詠大会（高齢者吟詠大会）

(1) 少年少女吟詠大会（青少年吟詠大会）

「少年少女吟詠大会」を下記のとおり3地域3会場で開催した。

- ① 2019年4月21日（日） 東京 江戸川区東部フレンドホール
- ② 2019年6月9日（日） 神奈川 横浜市金沢公会堂
- ③ 2019年8月11日（日・祝） 長野 長野県男女共同参画センター

(2) 尚歯会全国吟道大会・尚歯会吟詠大会（高齢者吟詠大会）

70歳以上を対象に大会を開催した。

- ① 「尚歯会全国吟道大会」は隔年開催のため、2019年度は休止した。
- ② 「尚歯会吟詠大会」を下記のとおり3地域で開催した。
 - i 2019年8月17日（土） 埼玉 吟道会館（東京）
 - ii 2019年8月27日（火） 東京 吟道会館（東京）
 - iii 2019年9月8日（日） 神奈川 神奈川公会堂（神奈川）

3 詩吟の指導者・継承者育成事業（師範位を認定する審査・研修事業）

(1) 準師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

認可団体の資格審査申請に基づき、429名に認定証（許證）を交付した。

(2) 師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

「師範審査会及び研修講座」を全国から受審者を募集して、下記のとおり北海道・東京2回・大阪の会場で開催し、全国から受審者が参加して実施した。なお、資格審査合格者201名に認定証（許證）を交付した。

- ① 札幌会場：2019年8月21日（水）札幌市教育文化会館
- ② 東京会場：2019年10月12日（土）吟道会館
なお、台風19号襲来に伴い、11月9日（土）と両日に分けて開催した。
- ③ 大阪会場：2019年11月15日（金）KKRホテル大阪
- ④ 東京会場：2020年2月15日（土）吟道会館

(3) 正師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

「正師範審査会及び研修講座」を2019年8月24日（土）、全国から受審者を募集して、東京

- (吟道会館)で開催した。なお、資格審査合格者84名に認定証(許證)を交付した。
- (4) 上席師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業
「上席師範審査会及び研修講座」を2019年6月30日(日)、全国から受審者を募集して、長野県諏訪市の木村岳風記念館・吟道研修センターで開催した。なお、資格審査合格者32名に認定証(許證)を交付した。

4 吟詠教本の作成頒布

吟詠教本・教材シリーズの作成頒布

『吟詠教本 漢詩篇(一)～(三)』、『普及版吟詠教本 漢詩篇(一)～(三)』、『吟詠教本 和歌篇(上)、(下)』、『吟詠教本 俳句・俳文・俳諧紀行文・俳諧歌・近代詩篇』、『吟詠教本 律詩・古体詩篇(上)、(下)』、『吟詠教材シリーズ1 俳諧歌撰』、『吟詠教材シリーズII 御製歌・今様・俳諧紀行文・近現代詩・慶弔詩歌篇』、『新装新版愛吟集』などを作成し、希望者に頒布した。

5 機関誌『吟道』の発行

機関誌『吟道』に事業計画及び収支予算書、事業報告及び決算報告書、主たる行事の紹介、吟道の指導及び詩歌吟詠に関すること、団体の活動状況、詩歌関連の投稿、少年少女会員の投稿その他を掲載し、年12回発行して会員と関係団体及び国立国会図書館並びに希望者に配付した。

6 全国吟道講座・地区吟道講座・特別講座・木村岳風記念館吟詠講座

(1) 全国吟道講座

「第65回夏季吟道大学講座」を2019年7月20日(土)～21日(日)、東京のメルパルクホール東京で全国から会員及び会員以外の詩吟愛好者1,024名が参加して開催した。

(2) 地区吟道講座

①「地区吟道講座」を全国8地区8会場(北海道・東北・神静・中部・北陸・近畿・中国四国・九州)で開催した。

なお、「夏季吟道大学講座」の講師を含む総本部講師と各地区の講師計4名で実施した。

i	2019年 9月 8日(日)	九州地区	蛤良市文化会館加音ホール(鹿児島)
ii	2019年 9月16日(日)	北陸地区	アイザック小杉文化ホールラポール(富山)
iii	2019年 9月22日(日)	神静地区	三島市民文化会館(静岡)
iv	2019年10月 6日(日)	中部地区	津島市文化会館(愛知)
v	2019年11月10日(日)	北海道地区	道新ホール(北海道)
vi	2019年11月17日(日)	東北地区	都南文化会館(岩手)
vii	2019年11月24日(日)	中国四国地区	オルガホール(岡山)
viii	2019年12月 6日(金)	近畿地区	大阪国際交流センター(大阪)

当初、2019年10月12日(土)に予定されていた長野地区・地区吟道講座は台風19号襲来により、2020年3月18日(水)に延期となったが、その後新型コロナウイルス感染症対策のため、休止(中止)となった。

②「地区吟道講座の講師研修会」を2019年4月9日(火)～10日(水)、吟道会館で開催した。

(3) 特別講座

①「俳諧歌ほか吟詠講座」を2019年12月7日(土)、2020年1月18日(日)吟道会館で開催した。

②「日本詩吟学院公開講座」を吟道会館で毎月開催した。

③・『吟詠教材シリーズII 御製歌・今様・俳諧紀行文・近現代詩・慶弔詩歌篇』の出版記念講演会を2019年4月11日(木)、吟道会館で開催した。

・『吟詠教材シリーズII 御製歌・今様・俳諧紀行文・近現代詩・慶弔詩歌篇』の地区説明研修会を下記のとおり10地区10会場で開催した。

i	2019年4月15日(月)	北海道地区	北海道立道民活動センターかでの2・7(北海道)
ii	2019年4月18日(木)	神静地区	三島市民文化会館(静岡)
iii	2019年4月24日(水)	九州地区	須恵町文化会館アザレアホール(福岡)
iv	2019年5月22日(水)	近畿地区	ホテルアウィーナ大阪(大阪)
v	2019年5月23日(木)	中国四国地区	西川アイプラザ(岡山)

- vi 2019年5月29日(水) 長野地区 諏訪市文化センター(長野)
- vii 2019年5月30日(木) 北陸地区 高周波文化ホール(富山)
- viii 2019年6月11日(火) 関東地区 吟道会館(東京)
- ix 2019年6月12日(水) 東北地区 太白区文化センター(宮城)
- x 2019年6月15日(土) 中部地区 尾張一宮駅前ビル(愛知)

(4) 木村岳風記念館吟詠講座

2020年3月25日(水)～26日(木)に予定した「俳諧歌ほか吟詠講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、休止(中止)とした。

7 中国移動教室・国内移動教室

(1) 中国移動教室

「2019年度 中国移動教室」として、2019年4月22日(月)～4月27日(土)5泊6日で、『古来「江南の春」と世界の多くの詩人、文化人によって憧れをもって詩われた詩情豊かな中国江南の旅』と題し、蘇州・杭州を旅し、参加者42名で実施した。

(2) 国内移動教室

「2019年度 国内移動教室」を2019年9月11日(水)～9月12日(木)1泊2日で山形を訪ね、『奥の細道』を題材とし、参加者43名で実施した。

8 地区吟詠大会・地区師範吟詠大会

(1) 地区吟詠大会

「地区吟詠大会」を10地区10会場で開催し、「全国吟道大会」及び「全国優秀吟者吟道大会」の地区予選を行った。

- ① 2019年4月14日(日) 神静地区 小田原市民会館(神奈川)
- ② 2019年4月14日(日) 北陸地区 小松市民センター(石川)
- ③ 2019年4月21日(日) 長野地区 長野県松本文化会館(長野)
- ④ 2019年4月28日(日) 東北地区 福島県教育会館(福島)
- ⑤ 2019年5月12日(日) 中国四国地区 新居浜市文化センター(愛媛)
- ⑥ 2019年5月14日(火) 近畿地区 守口文化センターエナジーホール(大阪)
- ⑦ 2019年5月19日(日) 北海道地区 道新ホール(北海道)
- ⑧ 2019年5月19日(日) 関東地区 メルパルクホール東京(東京)
- ⑨ 2019年5月19日(日) 中部地区 津島市文化会館(愛知)
- ⑩ 2019年5月26日(日) 九州地区 長崎市民会館文化ホール(長崎)

(2) 地区師範吟詠大会

「地区師範吟詠大会」を下記のとおり3地区で開催した。

- ① 2019年5月25日(土) 神静地区 小田原市民会館(神奈川)
- ② 2019年7月14日(日) 北海道地区 道新ホール(北海道)
- ③ 2020年2月11日(火) 関東地区 ニッショーホール(東京)

9 全国吟道大会、全国優秀吟者吟道大会、全国認可団体代表吟道大会

(1) 全国吟道大会

① 全国吟道大会

「近代吟詠の祖 木村岳風生誕120年記念第130回全国吟道大会」を2019年10月27日(日)、山口県山口市の山口市民会館において、全国より参加した出吟者1,259名、入場者138名により開催した。なお、同大会の合吟競吟の最優秀チームには文部科学大臣賞が贈られた。

② 全国俳諧歌吟詠大会

「第7回全国俳諧歌吟詠大会」を2019年7月2日(火)、長野県の諏訪市文化センターにおいて各地区から参加した出吟者590名、入場者194名により開催した。なお、同大会の競吟部門優秀者及びチームには、木村岳風記念館館長賞・諏訪市長賞等多くの賞が贈られた。

③ 古典の日 吟詠鑑賞会

「古典の日 吟詠鑑賞会」を2019年11月1日（金）古典の日に、吟道会館において開催し、名吟家12名の名吟に加え、特別講演及び特別出演の木遣りと剣舞を243名が鑑賞した。

④ 全国青年吟道大会

「第7回全国青年吟道大会」を2019年8月3日（土）、東京の小岩アーバンプラザにおいて16歳以上35歳以下の青年吟者65名及び青年OB41名、入場者201が参加して開催した。

(2) 全国優秀吟者吟道大会

「第26回全国優秀吟者吟道大会」を2019年9月23日（月・祝）、東京のメルパルクホール東京において開催し、全国10地区から選出された吟者146名、入場者931名が参加して開催した。競吟各部門の優秀者及びチームには、祖宗範木村岳風賞他が贈られた。

(3) 全国認可団体代表吟道大会（全国特別維持会員吟道大会）

「全国認可団体代表吟道大会（全国特別維持会員吟道大会）」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、休止（中止）とした。

10 木村岳風記念館・木村岳風墓所の一般公開

この法人の創設者（昭和11年日本詩吟学院創立）である祖宗範木村岳風の生家を保存、管理し、遺品を中心とした歴史資料を展示する木村岳風記念館及び木村岳風墓所を一般に公開した。

11 その他公益目的事業達成の為の事業

(1) 資格審査及び段位等の審査を行った。

(2) 定時社員総会

「第10回定時社員総会」を2019年6月8日（土）、吟道会館において開催して、平成30年度事業報告について報告し、その後下記事項について審議、可決承認された。

- ①平成30年度 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びに財産目録承認の件、
- ②定款一部変更の件、③理事2名補欠選任の件

(3) 特別維持会員会議

「第8回特別維持会員会議（吟の総会）」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、休止（中止）とした。

(4) 認可団体等連絡会議

「2019年度認可団体等連絡会議」を全国10地区で開催して、総本部役員と地区担当理事及び当該地区の団体代表者、事務担当者等が参加し、総本部役員からの説明及び意見交換を行った。

- ① 2019年7月10日（水）九州地区 別府亀の井ホテル（大分）
- ② 2019年7月11日（木）長野地区 木村岳風記念館（長野）
- ③ 2019年7月13日（土）中部地区 甚目寺町民会館（愛知）
- ④ 2019年7月17日（水）中国四国地区 西川アイプラザ（岡山）
- ⑤ 2019年7月24日（水）東北地区 仙台市戦災復興記念館（宮城）
- ⑥ 2019年8月1日（木）関東地区 吟道会館（東京）
- ⑦ 2019年8月6日（火）北陸地区 高岡市生涯学習センター（富山）
- ⑧ 2019年8月7日（水）北海道地区 北海道立道民活動センター かでる2・7（北海道）
- ⑨ 2019年8月29日（木）近畿地区 大阪府教育会館高津ガーデン（大阪）
- ⑩ 2019年9月4日（水）神静地区 三島市民文化会館（静岡）

(5) 研修会

①「師範研修会」を東京、射水、大阪の3会場で開催した。講師は理事長他で実施した。

- i 東京会場：2020年2月1日（土）吟道会館（東京）
- ii 射水会場：2019年11月25日（月）アイザック小杉文化ホールラポール・まどかホール（富山）
- iii 大阪会場：2020年2月5日（水）ホテルアウリーナ大阪（大阪）
2020年2月20日（木）に予定していた横浜会場は、新型コロナウイルス感染症対策のため、休止（中止）とした。

②優れた指導者の育成を図るため、第3期院生を対象に「吟道修学院」の教育を吟道会館で

開催した。

- (6) 認可団体新設認可
認可団体設立の申請に基づき、安城岳風会(2019年4月1日付)を認可団体として承認した。
- (7) 認承団体新設認承
認承団体設立の申請に基づき、よこすか海星吟詠会(2019年4月1日付)、吟魂峯吟会(2019年4月1日付)、おもろ岳風会(2019年10月1日付)を認承団体として認承した。
- (8) 広報活動
ホームページの活用
 - ① 広報活動と情報公開の一環として、学院の紹介及び活動状況の報告並びに大会などの募集案内等を掲載した。
 - ② 吟詠を学びたい不特定多数の者に対し、当学院の認可団体及び認承団体を紹介した。
 - ③ 「機関誌『吟道』の巻頭詩」など吟詠を試聴できるコーナーを適時更新した。
- (9) 渉外活動
官公庁・報道機関その他関係機関との情報交換及び文化団体との交流を図った。
- (10) 教本に関する質問への回答
教本の内容に関する質問は、原則、団体の指導者を中心に研究するものだが、不明な場合は団体代表者より質問を書面で受け付け回答した。
- (11) 公益目的事業を達成する為、定時社員総会及び業務執行理事会・理事会並びに各委員会・各局・各部などの会議を130回開催した。
- (12) 吟道会館の運営
詩歌吟詠を受け継ぐ指導者の育成と吟道普及の拠点とし、また、吟詠関連の各種資料及び関係書類の整理・保管・管理を行うため、吟道会館を運営した。
「吟道会館」の維持・管理の為、寄付を団体及び会員並びに一般より受け付けた。
- (13) 木村岳風記念館、祖宗範木村岳風生家の資料の整理・保管・管理及び木村岳風記念館、吟道研修センター並びに祖宗範木村岳風墓所の維持・管理を行った。
- (14) その他
その他、当学院の公益目的事業達成に必要な事業を行った。

Ⅱ 収 益 事 業

収益事業 公益目的事業を支える為の補助事業

収益事業1 吟詠カセットテープ・CD・DVD及び詩吟啓発物品の作成頒布事業

- 1 吟詠カセットテープ・CDなど、各種教材等を作成して、希望者に頒布した。
- 2 詩吟の副教材として下記の頒布品を希望者に頒布した。
 - (1) 書 籍 『木村岳風』(通称「岳風伝」)、『詩歌作者事典』など。
 - (2) CD・DVD等 「吟聖木村岳風DVD」、「松井岳洋愛吟韻読抄CD」、「全国認可団体代表吟道大会ライブDVD」、「構成吟CD全5巻」、「現代名吟鑑賞会ライブDVD」、「全国青年吟道大会ライブDVD」など。
 - (3) そ の 他 和歌・俳句カード
- 3 そ の 他
学院証、会員バッジ、吟マーク入り賞状用紙、ネクタイ、扇子など。

収益事業2 詩吟の技量審査による段伝位等の認定及び認定証(許證)を交付する事業

- 1 認定証(許證)発行
認可団体の資格審査申請に基づいて行われた、昇級(少年少女)・昇段伝位及び師範位の資格審査が行われ、級段伝位(30,159名)、師範位(746名)の合格者に認定証(許證)を交付した。

Ⅲ その他の事業

その他の事業1 近代吟詠の祖 木村岳風回忌法要及び功労物故者会員の合祀（岳風忌）事業

1 岳風忌

「木村岳風先生68回忌法要及び宣子夫人54回忌法要並びに日本詩吟学院功労物故者会員合祀祭」を、2019年7月1日（月）、長野県諏訪市地蔵寺に於いて行い、287名が参列、功労物故者会員128柱の合祀を行った。

その他の事業2 詩吟関係の功労者等の顕彰事業

1 顕彰

(1) 冠稱

永年に亘り学院の発展に寄与し、特に功績の顕著な者に、冠稱（宗佑74名・宗匠25名・宗帥11名）を贈った。

(2) 功労者表彰

吟道顕彰者（功労者の部86名・ボランティアの部26名・寿百歳の部4名・寿九十歳の部204名）の表彰を行った。

(3) 高校生表彰

小学校から高校まで継続して吟詠活動を行っている高校生会員40名を表彰した。

(4) その他

① 詩歌吟詠の普及向上等に多大に寄与した者に対し、顕彰・慶弔規程の定めるところにより顕彰した。

② 会員増強10%以上を達成した6認可団体（岳央吟道会、岳統吟詠会、岐阜竜誠会、高岡岳風会、香川岳風会、福岡岳風会）を表彰した。

2 その他

その他、当学院の目的達成に必要な事業を行った。